

演習問題 2

1 次のそれぞれの熟語群の中から、読み方が他の三つと異なるものをつつ選び、記号で答えなさい。

- (1) ア 額縁 イ 役場 ウ 路肩 エ 会社
- (2) ア 手帳 イ 野宿 ウ 夕刊 エ 牛肉
- (3) ア 細道 イ 雨具 ウ 花畑 エ 夕方
- (4) ア 台所 イ 連続 ウ 書道 エ 遠足
- (5) ア 迷子 イ 友達 ウ 時計 エ 料理

(1) (2) (3) (4) (5)

2 次のそれぞれの文の線部の熟字訓の読み方を、ひらがなで書きなさい。

- (1) 七夕のお祭り。
- (2) 果物を食べる。
- (3) 美しい景色。
- (4) 叔母に会いに行く。

- (5) 八百屋で買い物をする。
- (6) 足袋を履く。
- (7) 片付けを手伝う。
- (8) 白髪が増える。
- (9) 吹雪がおさまる。
- (10) 五月雨の季節。
- (11) 田舎で過ごす。
- (12) 風邪がぶり返す。
- (13) 河原で涼む。
- (14) 眼鏡をかける。

3 次のそれぞれの熟語には複数の読み方があります。それぞれの文脈に注意しながら、読み方を書きなさい。

- (1) 若者に人気のある人。
- (2) アンケートに仮名を記入する。
- (3) 平仮名で書く。
- (4) 三月になり、寒気がゆるむ。
- (5) 熱があり、寒気がする。

4 次のそれぞれの熟語は、アは音読みで、イは熟字訓で読みます。それぞれ読み方を書きなさい。

- (1) 勉強している最中だ。
- (2) おやつに最中を食べる。
- (3) 相手に一目置く。
- (4) 一目見ればわかる。
- (5) 大道芸を見物する。
- (6) 彼の演技は見物だ。

- (1) ア 微笑を浮かべる。
- (2) ア 現代科学の産物。
- (3) ア 歳月人を待たず。
- (4) ア 新しい生活を始める。
- (5) ア 彼の消息を知りたい。
- (1) イ 笑顔を見せる。
- (2) イ 土産を買う。
- (3) イ 二十歳の誕生日。
- (4) イ 芝生を手入れする。
- (5) イ 息子の写真を撮る。

5 次のそれぞれの文の線部の熟語は、ア重箱読み、イ湯桶読みどちらですが、適切なほうを選び、記号で答えなさい。

- (1) 父の職場に行く。
- (2) 長年の相棒。
- (3) 札束を数える。
- (4) 貯金の残高を見る。
- (5) 待ち合わせ場所に向かう。
- (6) アマゾンの奥地へ行く。
- (7) 彼が事件の黒幕だ。
- (8) 両腕を前に出す。
- (9) あの山には魔物が住んでいる。
- (10) 家賃が安い。